

平成 30 年度 病院在宅療養出前セミナー企画書

1. 目的
在宅療養や在宅看取りについて、在宅療養を支えるスタッフと病院医療職の認識の違いが、その後の在宅療養へのスムーズな移行に影響することもあるという現状を踏まえ、病院医療職に「在宅療養・看取りの現場について理解してもらう」ことを目的にセミナーを開催する。
病院スタッフ、在宅スタッフの相互理解を深め、病診連携を進展させることにより、患者のスムーズな退院、安心な在宅療養のスタートを目指す。
2. 主催
横須賀市、横須賀市医師会、実施病院
3. 実施病院
開催希望病院 5 病院程度
4. 会場
各病院内（出前セミナー形式）
※ 平成 25 年度～29 年度で、湘南、自衛隊横須賀、聖ヨゼフ、横須賀共済、市立うわまち、衣笠、浦賀、久里浜医療センター、市立市民の 9 病院で延べ 18 回実施
※ 平成 30 年度は市内全病院を対象
5. 対象
各病院の全職員
・特に医師の参加をお願いする。
6. 開催時期
病院ごと個別に調整
※ 時間は平日夜（18 時～20 時頃）の 1 時間程度
7. 内容
 - （1）横須賀市の現状と医療需要の変化（講師：地域医療推進課職員）
 - ・死亡数予測、人口推計から見えてくること
 - ・在宅療養、在宅看取りが必要とされること
 - ・地域医療構想から見える医療需要の変化
 - （2）在宅医療の現実（講師：在宅療養支援診療所医師）
 - ・在宅医療総論
 - ・在宅医療の実力（在宅ではここまでできる）
 - ・在宅への退院で意識してほしいこと
 - ・在宅医療の受入側の体制も均一ではなく、在宅医もまだ少ない現実
 - （3）＊①または②を選択
 - ①症例検討（病院ごとに内容を変更）
 - ・当該病院から退院し、講師が担当している患者の在宅での状況を症例として紹介
 - ②意見交換
 - ・講師と病院医師等の対話の時間を設け、病診連携や在宅医療についての意見を交換

8. 講師

在宅療養支援診療所医師（医師会推薦者） 9名

三輪医院	千場 純	医師
小磯診療所	磯崎 哲男	医師
湘南山手つちだクリニック	土田 匡明	医師
金成医院	金成 正浩	医師
野村内科クリニック	野村 良彦	医師
横須賀中央診療所	春田 明郎	医師
フロムワン付属診療所	佐藤 眞紀子	医師
秋谷潮かぜ診療所	西村 京子	医師
汐入ぱくクリニック	朴 正晃	医師